

## 様式第5号の2

### 「林業に係る所得計算書」 記載要領

この計算書は、岩手県内に主たる事務所又は事業所を有する法人のうち、地方税法第72条の4第2項第1号に規定する林業を営む者が作成し、法人事業税の確定申告書及びこれに係る修正申告書と併せて提出してください。

林業とは、土地を利用して養苗、造林、撫育及び伐採を行う事業をいい、養苗、造林、撫育を伴わないで、伐採のみを行う事業は林業には含まれません。

なお、課税事業(林業以外)と非課税事業(林業)とを区分して計算している場合にあっては、「収入金額の明細」部分のみ記載し、区分計算に用いた計算書等を添付して提出してください。

#### 〔収入金額の明細〕

1 総収入金額とは、当該事業年度において収入すべき一切の金額(収入する権利の確定したものをいう。)をいいます。

ただし、次に掲げるものは、事業税の課税所得金額算定上、総収入金額には含みません。

- (1) 各種引当金及び準備金の益金算入額
- (2) 土地等の譲渡に係る収入金額
- (3) 従業員の社宅、寮、駐車場等の使用料収入及び食事代収入
- (4) 収入金額に計上した国税及び地方税に係る還付(充当)金の額(還付加算金の額を除く)
- (5) 減価償却資産の売却収入金額
- (6) 購入たな卸資産に係る仕入割戻し(リベート)の額として収入に計上した額
- (7) 国庫補助金等の補助金収入のうち、固定資産の取得又は改良を目的とするもの
- (8) 役員及び従業員の生命保険満期又は解約返戻金、損害保険の満期又は解約返戻金、償却資産の損失に基因して支払いを受ける損害保険金のうち当該資産の取得価額を超えない金額(配当金を除く)
- (9) 債務免除益

#### (課税所得金額算定上の留意事項)

新型コロナウイルス感染症関連の各種補助金、助成金収入については、次のとおり取り扱ってください。

- (1) 経費の補填の性格を有している場合は、総収入金額に含みません。
- (2) 事業を継続するための給付金等、収入を区分できないものは、総収入金額に含みません。

2 「所得の金額の計算に関する明細書」(法人税法施行規則別表4。以下「法人税申告書別表4」という。)により加算又は減算した収入金額は、総収入金額の計算上、損益計算書の各収入科目の区分に従い、「非課税事業の収入金額」欄、「課税事業の収入金額」欄又は「その他の収入金額」欄の「別表4加算」欄又は「別表4減算」欄にそれぞれ記載してください。

また、法人税の更正等により加算又は減算された収入金額についても同様に記載してください。

3 「非課税事業の収入金額」欄には、日本標準産業分類の[大分類A－農業、林業]の[中分類02－林業]の[021－育林業]に該当する事業に係る収入金額を記載してください。

なお、「素材生産業」、「林業サービス業」及び「その他の林業」に該当する事業に係る収入金額は、それぞれの区分に応じ、「課税事業の収入金額」又は「その他の収入金額」欄に記載してください。

4 「非課税事業の収入金額」欄には、次のようなものが含まれます。

- (1) 養苗・撫育を伴う原木・立木売上額
- (2) 自社造林苗木の売上額
- (3) 造林交付金・補助金収入額

5 「課税事業の収入金額」欄には、次のようなものが含まれます。

- (1) 養苗・撫育を伴わない原木・立木売上額
- (2) 受託造林、立木の受託販売等の売上額
- (3) きのこと果樹等の売上額

6 「その他の収入金額」欄には、上記以外の事業に係る収入金額を記載してください。(土地利用料、電柱等敷地料等)

7 課税事業と非課税事業とに共通する収入金額で事業ごとの収入金額の区分が困難なものについては、区分が明瞭なそれぞれの事業ごとの収入金額によって按分した金額を「非課税事業の収入金額」欄、「課税事業の収入金額」欄又は「その他の収入金額」欄にそれぞれ記載してください。

〔所得金額計算〕

- 1 この計算書は、課税事業と非課税事業との区分経理が困難な場合に記載してください。
- 2 ⑧の欄は、「所得金額に関する計算書」(地方税法施行規則第6号様式別表5。以下「第6号様式別表5」という。)の「再仮計」欄の金額を記載します。  
なお、当該金額が欠損金額である場合には、当該金額を朱書きするか又は当該金額に△印を付して記載してください。
- 3 ⑨の欄は、総所得金額等の計算上、土地等の譲渡益等がある場合に譲渡収入から取得費及び譲渡費用を減算した金額を記載してください。
- 4 ⑩の欄は、⑧の欄の金額から⑨の欄の金額を減算した金額を記載してください。
- 5 ⑪の欄は、①の金額を、記載してください。
- 6 ⑫の欄は、④の欄の金額を記載してください。
- 7 ⑬の欄は、⑩の欄の金額に⑪の欄の金額を乗じた金額を⑫の欄の金額で除した金額を記載してください。なお、この欄に記載すべき金額に1円未満の端数があるときは、これを切上げ(欠損金額の場合は切捨て)てください。また、⑬の欄の金額は、第6号様式別表5の非課税等所得(林業に係る所得)の欄に移記してください。

〔事業税申告書の添付書類〕

- (1) 区分計算に用いた計算書等(課税事業と非課税事業を区分計算している場合に限る。)
- (2) 法人税申告書別表4の写し
- (3) 貸借対照表、損益計算書(雑収入明細書、特別損益明細書を含む)
- (4) その他事業税の課税標準となる所得の計算等に必要な書類